

10/4 画面越しに生徒の笑顔広がる 虻田中と箱根中がオンライン交流会

洞 爺湖町の姉妹都市、神奈川県箱根町の箱根中学校（漆谷義和校長）と虻田中学校（瀧澤義守校長）がオンライン交流会を行いました。両校の生徒会役員がパソコンの画面越しに対面。箱根中は、学校の特色や部活動についてイラストなどを交えて説明しました。

虻田中は、自分たちで撮影した動画を使って生徒会の活動内容を紹介。箱根中から贈られた名産のお菓子なども味わい、楽しい時間を過ごしていました。



パソコン越しに箱根中と交流する虻田中の生徒

10/1 ダンスと音楽で自分らしさ表現 虻田中学校が学校祭

虻 田中学校（瀧澤義守校長）が学校祭を行いました。テーマは「千紫万紅〜どんな私も私だ〜」。吹奏楽を中心とした「青空コンサート」で幕を開け、ポップスの人気曲やアニメのテーマ曲などを演奏して会場を沸かせました。

学年別のダンス大会に出場した生徒たちは、音楽に合わせて息の合った動きを披露。自由発表も行われ、歌のデュエットやボイスパーカッションなどで練習の成果を見せていました。



息の合ったダンスで観客を楽しませる生徒

10/7・12 まちの街路を美しく 国道で雑草除去ボランティア

国 道37号で沿線住民や地元企業、北海道開発局、町職員などによる雑草除去ボランティアが行われました。

6月に続いて今年度2度目で、マスク着用など新型コロナウイルスの感染対策を徹底しながら作業を実施しました。

2日間とも午前7時から2時間かけ、アスファルトの割れ目や街路樹の根元辺りから伸びた雑草をていねいに取り除きました。



国道沿いの歩道で雑草を取る参加者

10/5 オンラインで楽しく学ぶ 地域未来塾ICT遠隔教育事業

地 域未来塾が、町内の中学3年生を対象としてICT（情報通信技術）を活用した学習支援事業を始めました。現役東大生講師によるオンライン授業で、令和4年2月24日までの毎週火・木曜の週2回、塾生と講師がコミュニケーションを取りながら英語と数学の基礎を徹底し応用力を養います。

参加した塾生は「講師の説明が分かりやすく、楽しい授業なので、とても勉強になります」と話していました。



オンラインで授業を受ける塾生

10/8 高校生と小学生が観光学習
 虻田高と洞爺湖温泉小が観光ガイド体験

遠 足で中島に行く洞爺湖温泉小学校（柿崎秀顕校長）の児童のため、虻田高校（廣川雅之校長）の3年生が、洞爺湖の遊覧船「羊蹄」で観光ガイドを行いました。

虻田高の3年生は授業の一環で模擬ガイドを実施しており、小学生にも分かりやすいように作り直したパネルを使って洞爺湖の自然について解説。児童たちは高校生の説明に聞き入り、湖に息づく動植物などに理解を深めていました。



高校生から洞爺湖の自然を学ぶ児童

10/8 湖畔の彫刻清掃に汗
 株高橋建設彫刻清掃ボランティア

株 株式会社高橋建設（高橋哲也社長）が、洞爺地区内にある「洞爺湖ぐるっと彫刻公園」の彫刻清掃ボランティアを行い、協力会社も含めて28人が参加しました。

同社は、洞爺地区を訪れる人に美しい彫刻を楽しんでもらうことを目的に、2005年から清掃活動を行っています。

当日は、2班に分かれ浮見堂から財田キャンプ場まで、彫刻15基と銅像1基、歌碑2基を清掃し、汗を流しました。



彫刻を清掃する社員たち

10/16 洞爺湖芸術館
 秋のギャラリーコンサート

洞 爺湖芸術館で秋のギャラリーコンサートが開催されました。新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言により開催延期となっていたコンサート。洞爺温泉病院の音楽療法士でもある今田晶子さんが所属する3人組の音楽グループ「コピュ・ムジク」がアイルランド民謡など13曲を披露。

40名の参加者は、砂澤ピッキの作品が展示されている空間で奏でられる音楽を楽しみました。



参加者を魅了したコンサート

10/8 内容を一新 リニューアルオープン
 「ジオパークと大地の恵み展」

洞 爺湖観光情報センターで行われている「ジオパークと大地の恵み展」がリニューアルしました。展示は2014年に始まり、日本各地のジオパークの魅力を紹介してきましたが、今回は内容を一新。洞爺湖の底で見つかった沈木の調査結果や、これまで撮影されなかった噴火湾海底に生息する魚の動画や写真も見ることが出来ます。

初日から多くの観光客が訪れ、ジオパークに認定されている町の魅力に触れていました。



展示を一新したジオパークと大地の恵み展